

# 2024年3月期 決算説明



## 株式会社エスティック

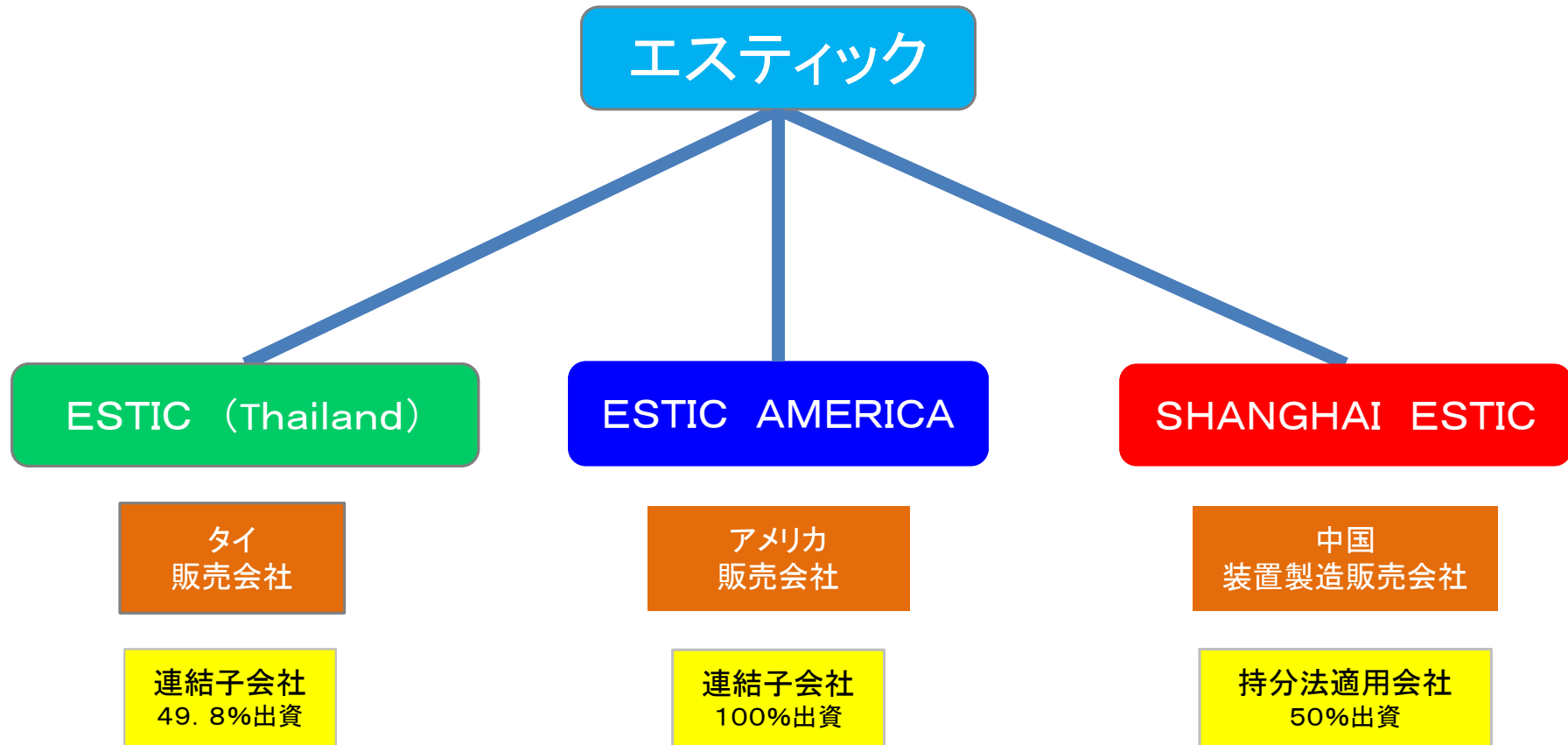
Electric-Servo-Tool-Intelligent Corporation

JPX STANDARD 証券コード6161  
<https://www.estic.co.jp>

# 2024年3月期 連結決算概況



# エステックグループ



## 2024年3月期経営成績の概況

国内自動車産業設備投資混迷

米国取引先の裾野拡大などにより過去最高売上高

中国市場景気低迷、日系自動車メーカー設備投資縮小

インド経済拡大に伴い自動車産業設備投資拡大

海外売上比率拡大

## 連結経営成績

	2023年3月期		2024年3月期		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	前年比
売上高 (百万円)	6,718	100%	7,127	100%	+408	106.1%
売上総利益 (百万円)	3,167	47.1%	3,291	46.2%	+123	103.9%
営業利益 (百万円)	1,484	22.1%	1,490	20.9%	+5	100.4%
経常利益 (百万円)	1,534	22.8%	1,550	21.7%	+16	101.0%
当期純利益 (百万円)	1,079	16.1%	1,133	15.9%	+53	105.0%
1株当たり 当期純利益 (円)	108円69銭		113円99銭		+5円30銭	

## 連結財政状態

	2023年	2024年	増減額	主な増減理由
	3月20日現在	3月20日現在		
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
流動資産	6,842	7,054	212	現預金 △674 売掛債権 +142 在庫 +517 未収消費税 +148
固定資産	3,023	3,675	652	TDC費用 +593 投資不動産 +134
資産合計	9,865	10,730	865	
流動負債	1,165	1,011	△ 154	未払金 △58 未払法人税 △201 受注損失引当 +72
固定負債	373	335	△ 37	長期未払金 +122 退職給付引当 △145 リース債務 △18
負債合計	1,539	1,347	△ 192	
純資産合計	8,326	9,383	1,057	利益剰余金 +904
負債・純資産合計	9,865	10,730	865	

## 連結地域別品種別売上高

【単位：百万円】

2024年3月期						
国名	ナットランナ	ハンド*	サーボプレス	装置	サービス	総計
アジア	558	1,147	33	136	51	1,926
北米	206	1,742	8	118	132	2,208
中南米	28	153	1	56	4	243
その他の地域	20	381	0	0	2	403
海外売上合計	813	3,424	43	310	190	4,783
日本	504	1,058	37	521	222	2,344
合計	1,317	4,483	80	832	412	7,127

前期比増減						
国名	ナットランナ	ハンド*	サーボプレス	装置	サービス	総計
アジア	72	-8	-1	71	11	145
北米	-33	153	3	24	42	191
中南米	7	12	0	53	2	75
その他の地域	-1	181	0	0	-1	178
海外売上合計	45	339	2	148	55	591
日本	10	-85	-6	-108	8	-182
合計	56	253	-4	39	63	408

※その他の地域 「中東、欧州、アフリカ」

# 2024年3月期 連結決算概況



## 連結キャッシュフロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 3月21日 至 2023年 3月20日)	当連結会計年度 (自 2023年 3月21日 至 2024年 3月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,531,933	1,555,615
減価償却費	116,332	150,507
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	439	460
賞与引当金の増減額 (△は減少)	33,312	6,475
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	21,000	7,000
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	72,024
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	37,321	△145,158
株式報酬費用	11,030	11,486
受取利息及び受取配当金	△3,965	△4,890
為替差損益 (△は益)	△797	△2,111
持分法による投資損益 (△は益)	△36,493	△56,495
固定資産売却損益(△は益)	2,136	△4,685
売上債権の増減額 (△は増加)	△543,997	△101,904
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△251,300	△511,397
仕入債務の増減額 (△は減少)	80,890	16,646
未払金の増減額 (△は減少)	111,346	△60,040
長期未払金の増減額 (△は減少)	—	122,186
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△15,536	△148,265
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,293	△445
その他	△25,989	28,872
小計	1,064,368	935,879
利息及び配当金の受取額	9,589	39,536
法人税等の支払額	△453,701	△598,454
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>620,256</b>	<b>376,961</b>

	前連結会計年度 (自 2022年 3月21日 至 2023年 3月20日)	当連結会計年度 (自 2023年 3月21日 至 2024年 3月20日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△375	—
投資有価証券の取得による支出	△3,204	△2,194
有形固定資産の取得による支出	△248,713	△695,339
有形固定資産の売却による収入	4,050	5,205
無形固定資産の取得による支出	△11,509	△7,365
投資不動産の取得による支出	—	△134,315
その他	△7	△11,817
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△259,760</b>	<b>△845,826</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△4,244	△15,832
自己株式の取得による支出	△43	—
配当金の支払額	△168,728	△228,621
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△173,016</b>	<b>△244,453</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,501	38,874
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	216,981	△674,443
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>2,029,266</b>	<b>2,246,247</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>2,246,247</b>	<b>1,571,804</b>



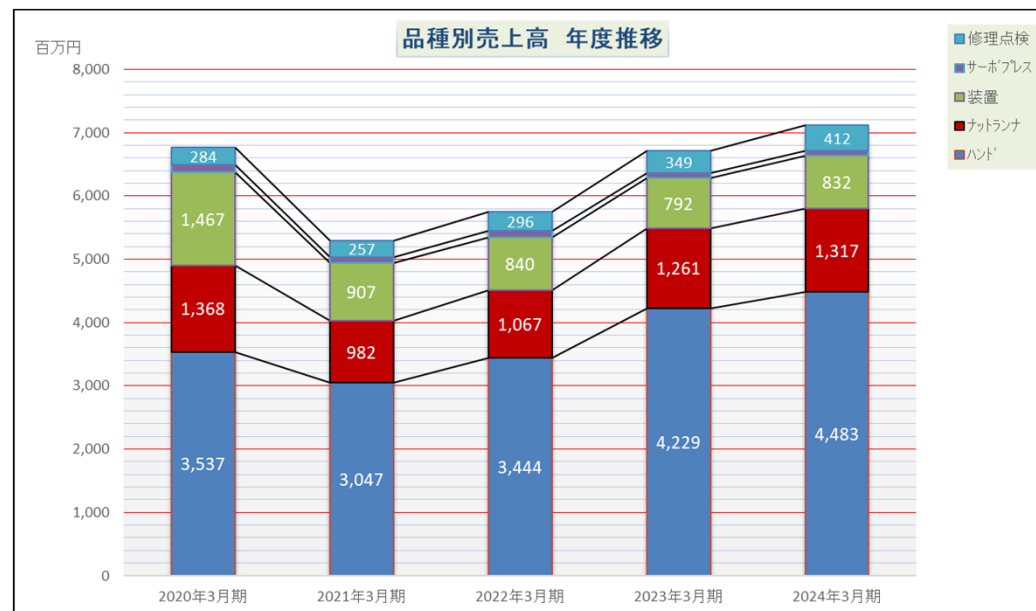
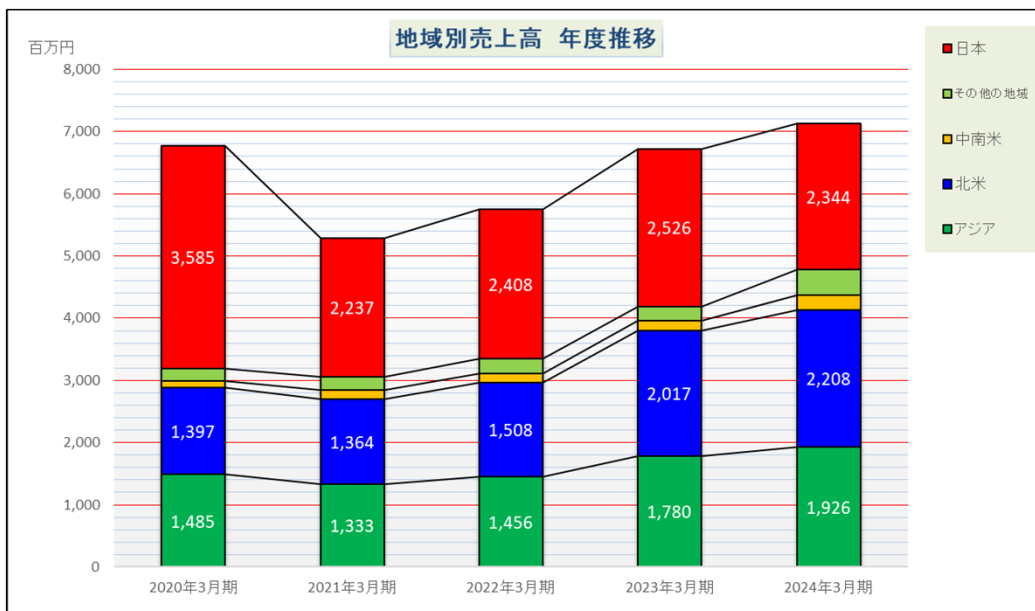
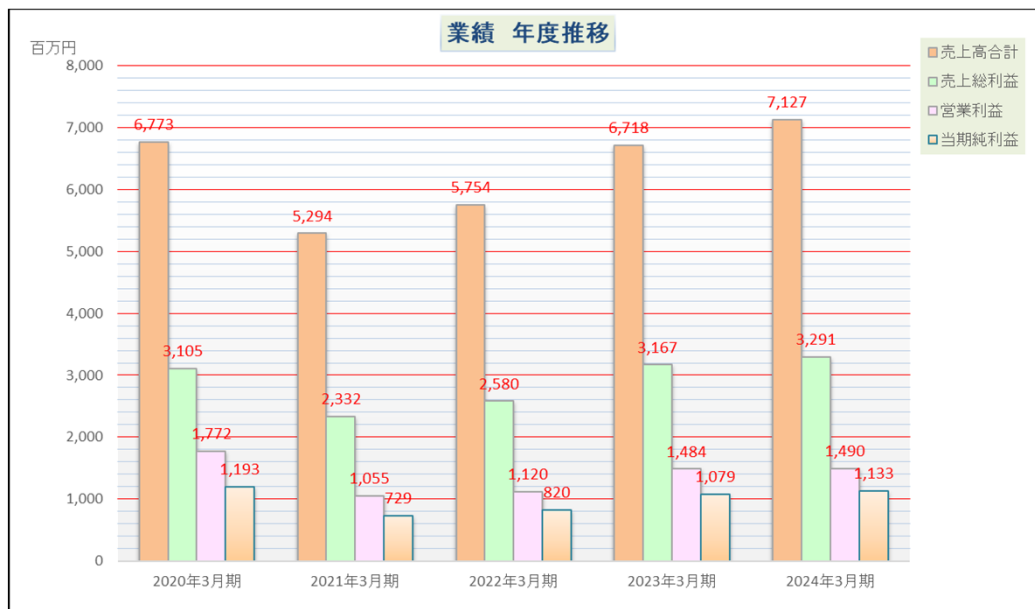
## 配当金

年度		2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	
業績	売上高	百万円	5,294	5,754	6,718	7,127
	営業利益	百万円	1,055	1,120	1,484	1,490
	経常利益	百万円	1,072	1,197	1,534	1,550
	当期利益	百万円	729	820	1,079	1,133
	経常利益率	%	20.3%	20.8%	22.8%	21.8%

配当	一株あたり利益	円	73.59	82.67	108.69	113.99
	一株あたり配当金	円	15.25	17	23	25
	配当性向 (%)	%	20.7%	20.6%	21.2%	21.9%

※2021年12月21日に1:4の株式分割を実施しており、分割前(2021年3月期)のEPS及び配当金は、分割を考慮した調整表示をおこなっております

## 業績推移



# 2025年3月期 連結業績予想



## 連結業績予想

	2024年3月期		2025年3月期予想		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	前年比
売上高 (百万円)	7,127	100%	7,876	100%	+749	110.5%
売上総利益 (百万円)	3,291	46.2%	3,660	46.5%	+369	111.2%
営業利益 (百万円)	1,490	20.9%	1,620	20.6%	+130	108.7%
経常利益 (百万円)	1,550	21.7%	1,637	20.8%	+87	105.6%
当期純利益 (百万円)	1,133	15.9%	1,146	14.6%	+13	101.1%
1株当たり 当期純利益 (円)	113円99銭		115円25銭		+1円26銭	

## 連結品種別売上高予想

	2024年3月期		2025年3月期予想		前年同期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前年比 (%)
ハンドナットランナ	4,483	62.9	4,893	62.1	+410	109.1
ナットランナ	1,317	18.5	1,070	13.6	▲247	81.2
ネジ締付装置	832	11.7	1,300	16.5	+468	156.3
サーボプレス	80	1.1	160	2.0	+80	200.0
修理・点検等	412	5.8	453	5.8	+41	110.0
合計	7,127	100	7,876	100	+749	110.5

## 配当金予想

年度		2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予想)
売上高	百万円	6,718	7,127	7,876
営業利益	百万円	1,484	1,490	1,620
経常利益	百万円	1,534	1,550	1,637
当期利益	百万円	1,079	1,133	1,146
EPS	円	108.69	113.99	115.25
配当金/1株	円	23	25	27
配当性向 (%)	%	21.2%	21.9%	23.4%

**ESTIC**

# 新中期経営計画

2024～2026年度



株式会社エスティック

# INDEX

## 1. 現中期経営計画の達成状況と分析

1-1 数値目標達成状況

1-2 アクション計画達成状況

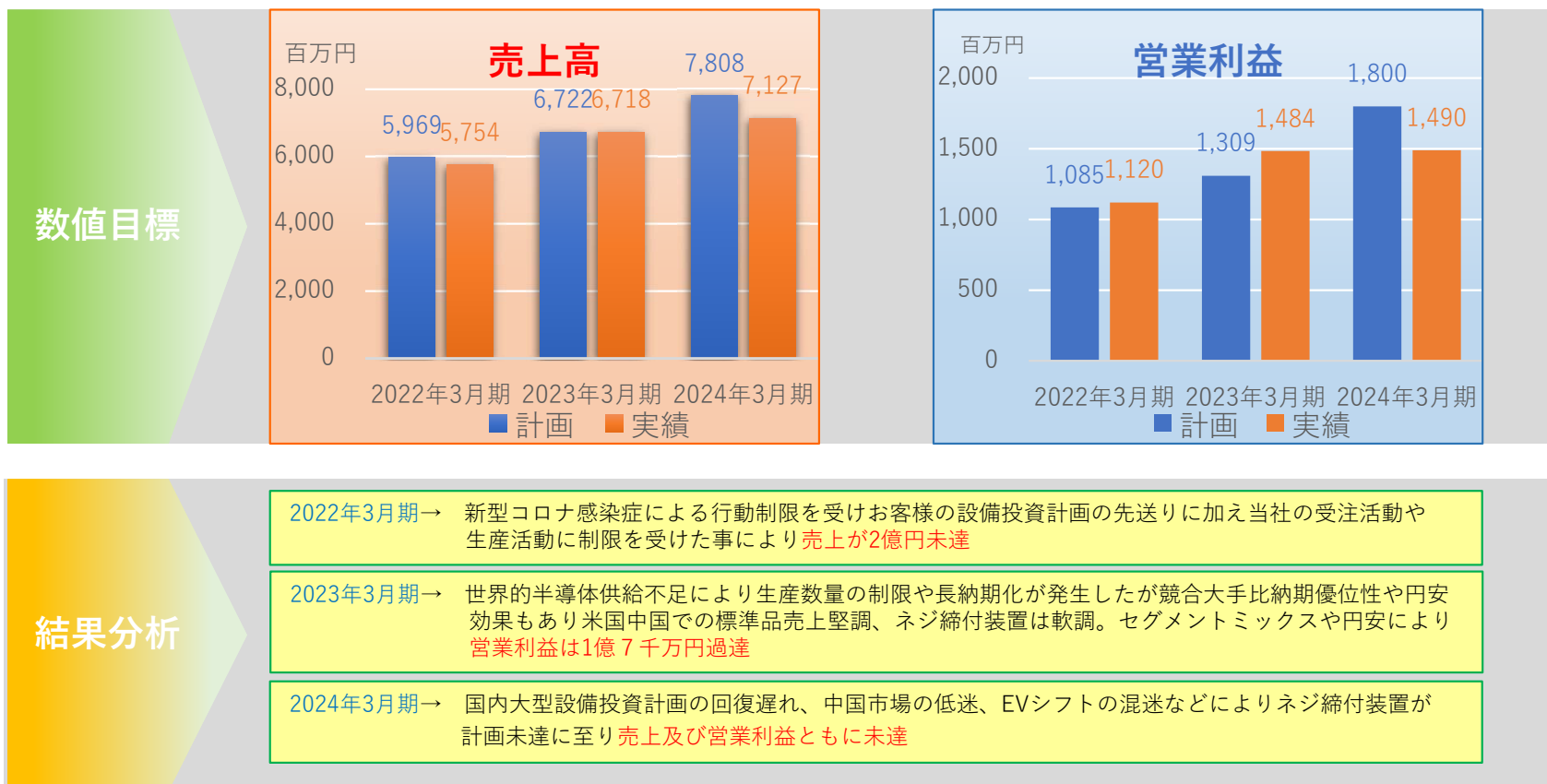
## 2. エスティックが目指す未来

## 3. 新中期経営計画



# 1. 現中期経営計画の達成状況と分析

## 1-1 数値目標達成状況



# 1. 現中期経営計画の達成状況と分析

## 1-2 アクション計画達成状況

アクション 計画	<b>海外市場拡大</b> 米国市場拠点展開 × 中国市場具体的行動実施 ○ 人的資源の確保・育成 △
	<b>新商品開発</b> 市場環境変化に対応した製品開発 △ システム装置の標準化・新企画製品開発 ○ 既存セグメント以外の新企画製品開発 ×
	<b>組織・人材</b> 人材先行投資（人員採用） △ 人事評価システム △ 責任と権限を明確にできる組織改革 △ 属人から組織、ITを絡めた情報収集・業務展開 △
結果分析	<b>海外市場拡大</b> = インド、東南アジア拡大、ヨーロッパも足がかりができ、各地域更なる拡大の施策展開中(自社拠点のないエリアでサポートスタッフ常駐)
	<b>新商品開発</b> = 企画→試作・検証中のアイテム数件、将来の新たなセグメントとなり得る開発は検討中
	<b>組織・人材</b> = 新人事制度展開（職制別制度）、働き方改革も更なる拡大（フレックス、DC導入等労働環境改善）

# INDEX

## 1. 現中期経営計画の達成状況と分析

## 2. エスティックが目指す未来

2-1 これまでそしてこれから

2-2 MVV

2-3 MVVを基軸にどんな会社になりたいのか

2-4 サステイナブルな世界

2-5 目指すべき経営指標

## 3. 新中期経営計画

## 2. エスティックが目指す未来

### 2-1 これまでそしてこれから

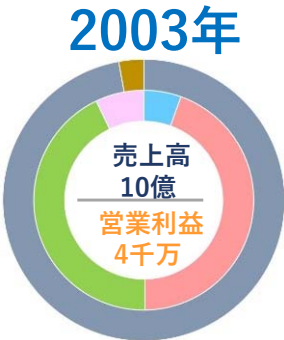
**内輪** セグメント別売上比

**外輪** 地域別売上比

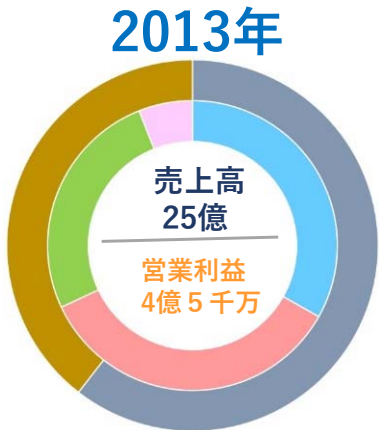
- ハンドナットランナ
- ナットランナ
- ネジ締付装置
- その他

- 国内
- 海外

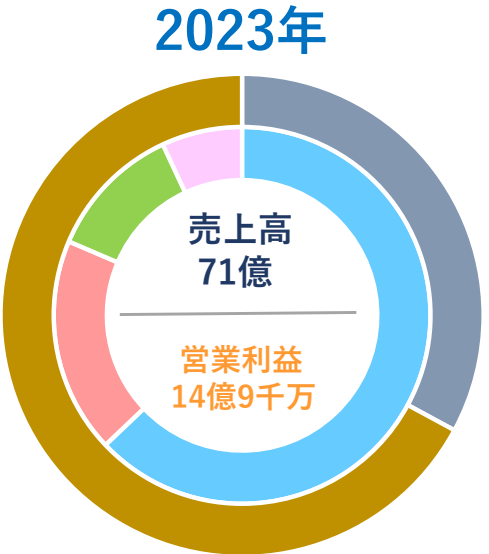
1993年  
創業



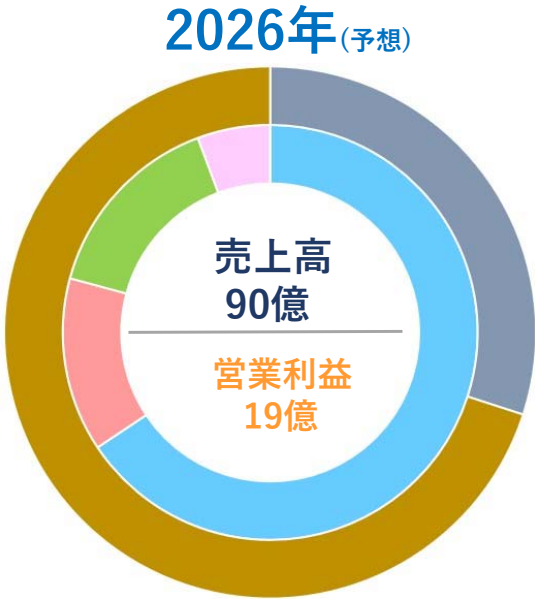
ハンドナットランナ開発



タイ、アメリカ拠点展開



株式上場、マイクロナットランナ開発



世界市場展開強化

## 2. エスティックが目指す未来

### 2-2 MVV

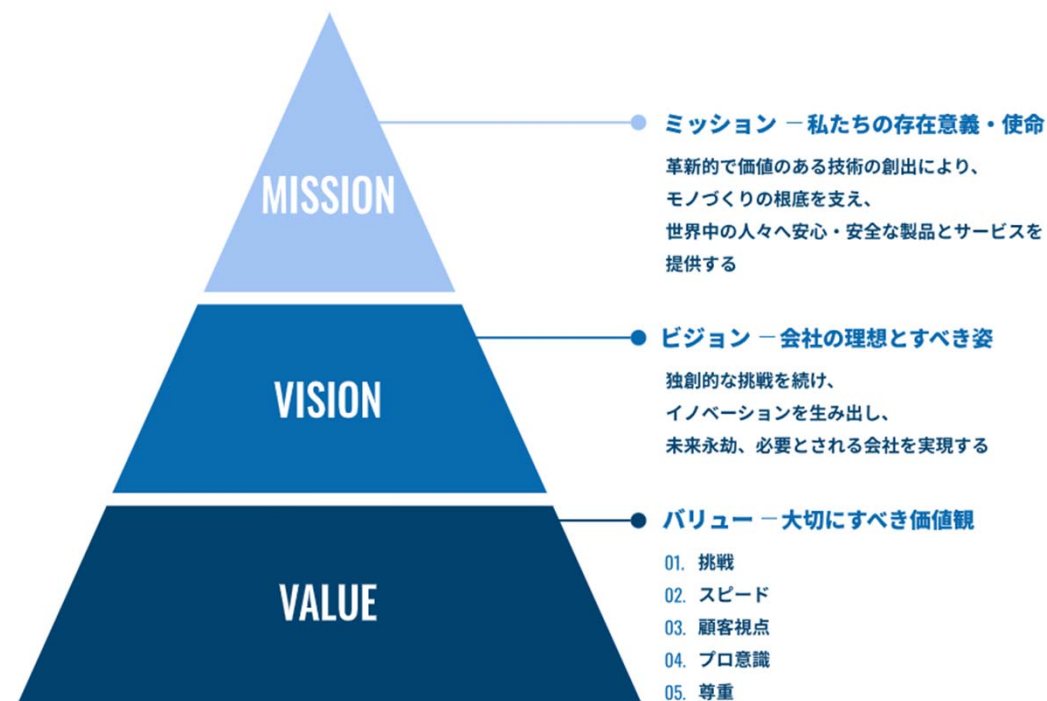
#### 当社のミッション・ビジョン・バリュー

— MISSION · VISION · VALUE



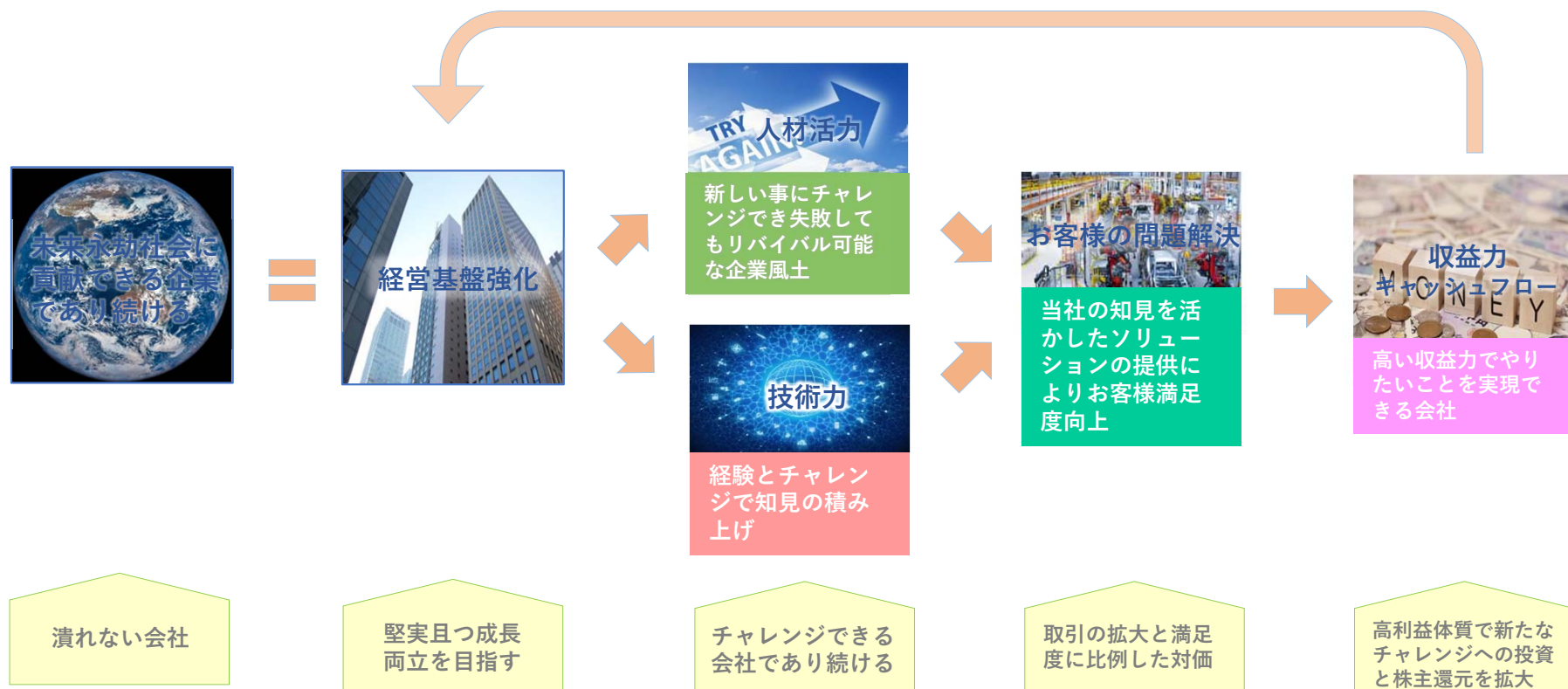
社内外の経営環境や事業ポートフォリオの変化が予測される中、今後も持続的な成長を遂げていくために、当社従業員が共通して目指すべき新たな指針として、2024年度より、新経営理念「ミッション（存在意義・使命）、ビジョン（理想とすべき姿）、バリュー（大切にすべき価値観）」（以下：MVV）を新たに制定いたしました。

設立30周年を機に当社は、創業以来大事にしてきた当社の想い・ポリシーを再定義する形で、今後の持続可能な成長の実現に向けて、このMVVを従業員と共に作り上げました。MVV制定により、この予測困難な時代においても、進化・成長を継続し、全従業員がベクトルを合わせ、一致団結して、次の成長ステージへと進んでいくための大切な想いを形にいたしました。



## 2. エスティックが目指す未来

### 2-3 MVVを基軸にどんな会社になりたいのか



## 2. エスティックが目指す未来

### 2-4 サステイナブルな世界

#### 環境対策への貢献

エスティックグループは、環境に関する様々な地球上の課題の中から、特に気候変動問題への取り組みを推進するために、各種国際会合、国際イニシアチブの動向や指針を適切に経営に反映し、環境に寄り添った事業を展開いたします。

#### ダイバーシティの推進

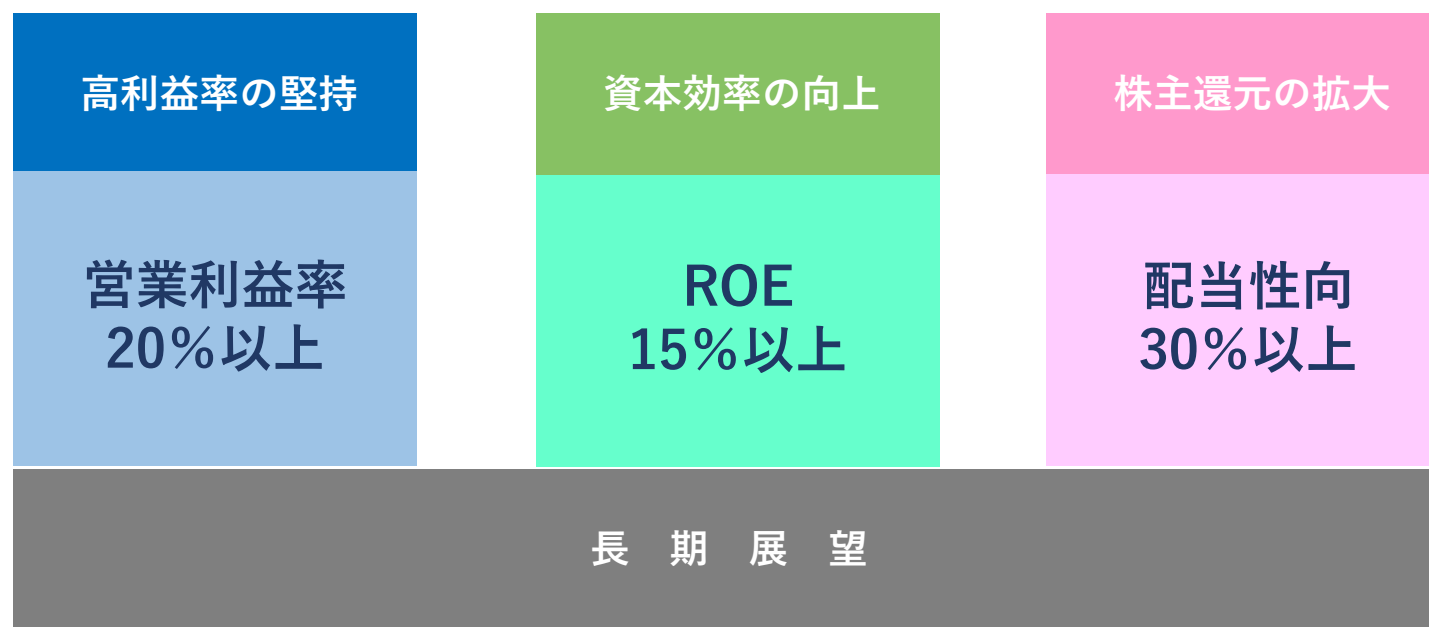
エスティックグループは、競争力の源泉である“人”を最も重要な経営資源と考え、人権や多様性を尊重し、一人ひとりの働きやすさと働き甲斐を追求することで、企業価値を持続的に向上させていきます。

#### 企業倫理・ガバナンス体制の強化

エスティックグループは、経営の透明性・公正性の確保とともに、経営環境の変化に迅速かつ的確に対応するため、経営上の組織体制を整備・強化し、必要な施策を実施していきます。

## 2. エスティックが目指す未来

### 2-5 目指すべき経営指標





# INDEX

1. 現中期経営計画の達成状況と分析
2. エスティックが目指す未来
3. 新中期経営計画
  - 3-1 数値目標
  - 3-2 重点戦略
  - 3-3 アクション計画【人材】

### 3. 新中期経営計画

#### 3-1 数値目標

	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期
売上高	78億円	85億円	90億円
営業利益	16億円	18億円	19億円
営業利益率	20.6%	21%	21%
ROE	13%以上を目標	13%以上を目標	14%以上を目標
配当性向	23%以上を目標	24%以上を目標	25%以上を目標

## 3. 新中期経営計画

### 3-2 重点戦略



#### 《販売基盤強化》

- ◇海外市場拡大
  - ・海外大手ユーザー認証取得促進
  - ・ユーザー多様化推進  
(非自動車、納期、建機、ITサービス)
  - ・技術・サービスサポート機能強化  
(欧州・中国・インド・タイ)
  - ・新たな拠点開設準備
- ◇国内市場深耕
  - ・新規重点攻略ユーザー育成

#### 《製品、生産基盤強化》

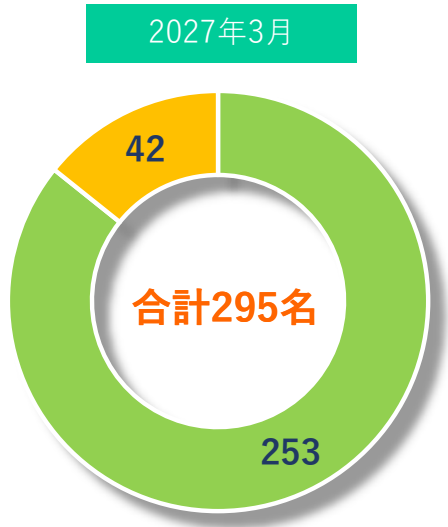
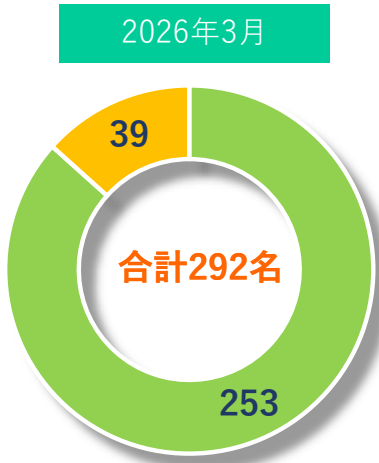
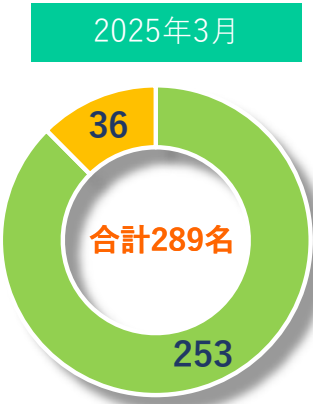
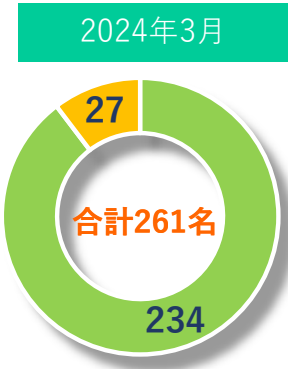
- ◇製品開発
  - ・次世代モデル開発
  - ・市場環境変化への対応  
(省人化、EV化へ対応した製品企画)
  - ・システム装置の新企画製品開発
  - ・各種海外規格認証対応拡充
- ◇生産
  - ・新工場建設
  - ・DX推進による生産性向上&キャパUP

#### 《経営基盤強化》

- ◇執行役員制度導入
- ◇IT、DX化推進による生産性向上
- ◇収益力の強化
  - ・営業利益20%以上
  - ・ROE14%以上を目指す
- ◇人的資本への投資

### 3. 新中期経営計画

#### 3-3 アクション計画【人材】



■ 国内スタッフ数

■ 海外スタッフ数

# 会社概要・事業内容



# 会社概要

会社名	株式会社エスティック	
証券コード	6161（東証スタンダード）	
設立年月日	1993年8月	
本店所在地	大阪府守口市東郷通1-2-16	
資本金	5億5700万円	
役員構成	代表取締役 社長	鈴木 弘英
	専務取締役	伊勢嶋 勇
	取締役 監査等委員(社外取締役)	山本 純治
	取締役 監査等委員(社外取締役)	河渕 健司
	取締役 監査等委員(社外取締役)	大松 信貴
主要株主	鈴木 弘	1,579,200株
	株式会社日伝	1,120,000株
	弘鈴興産株式会社	800,000株
	長沼商事株式会社	560,000株
	エスティック従業員持株会	507,500株
発行済み株式総数	11,768,000株	
従業員数	従業員238名（パート23名含む）	
事業内容	電動工具、産業用ロボット・自動組立ラインの製造ならびに販売	

2024年3月20日現在

# 沿革

- 1993年 太陽鉄工（現TAIYO）よりEBOにより当社設立
- 1994年 東京営業所を横浜市に開設
- 1998年 中部営業所を愛知県岡崎市に開設
- 1998年 本社社屋改装及び新工場建設（現橋波事業所）
- 2000年 ハンドナットランナ発売
- 2001年 中国 上海市に合弁会社SHANGHAI ESTICを設立
- 2006年 東京証券取引所マザーズ市場へ株式新規上場
- 2007年 サーボプレス発売
- 2012年 タイ バンコクにESTIC(THAILAND)CO.,LTD設立
- 2014年 アメリカ ケンタッキー州にESTIC AMERICA Inc設立
- 2016年 大阪府守口市東郷通に東郷事業所新築
- 2016年 東京証券取引所市場第2部に市場変更
- 2018年 マイクロナットランナ発売
- 2019年 アメリカ ミシガン州にNovi Technical Center開設
- 2019年 大阪府守口市東郷通へ本社新築移転
- 2022年 東京証券取引所スタンダード市場に市場変更
- 2023年 大阪府守口市菊水通に技術開発センター建設

本社 ・ 東郷事業所



橋波事業所



技術開発センター(TDC)



ESTIC AMERIC Inc ESTIC(THAILAND)



SHANGHAI ESTIC



Novi Technical Center



# 当社製品の説明（製品セグメント）

## ナットランナ



ナットランナはボルトの締め付け時において、トルク、角度、時間などをコンピュータ制御することにより高精度締め付けをおこない、あらゆる環境下でも緩みのないネジ締め付けを実現します。

## ハンドナットランナ



ハンドナットランナはナットランナをハンディタイプにした締め付け工具で、当社特許技術であるパルス制御で、締め付け時に作業者にかかる反力の軽減を実現し、高精度締め付けと作業性の向上を実現した工具です。

## ネジ締め装置



ネジ締め装置はナットランナを組み込んだ締め付け設備で、ユーザーニーズにより設計製作したオーダーメイドの設備です。またハンドナットランナを組み込んだ簡易的な締め付け設備であるトレーサームも含まれます。

## サーボプレス



サーボプレスはナットランナ技術を応用した、荷重制御、距離制御に優れた高速、高精度圧入機です。



# 当社の販売ネットワーク



見えないものを見るテクノロジーで、ものづくりの未来を広げる

製品開発コンセプト

高精度計測・省力・エコロジーを電動化で実現

実現の為の技術力



フレキシブルな生産体制

➡ = 自社

➡ = 協力会社



---

### 【本資料における注意事項等】

本資料には株式会社エスティックの業績、計画、戦略などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれております。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

### 【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

株式会社エスティック管理部

TEL 06-6993-8080

URL <https://www.estic.co.jp>